

大塚製薬株式会社 ニュートラシューティカルズ事業部
福岡支店 支店長

かさま やすひさ
笠間 康久さん



太宰府市と弊社は、2020年7月に包括連携協定を締結後、市民の皆様方の健康課題解決に向けた取り組みを進めています。更に2021年5月に日本経済大学様、2022年3月に筑紫女学園大学様とも包括協定を締結させていただいた事で、産・官・学それぞれのコンテンツを活かして、食育、熱中症対策、高齢者のフレイル問題など、ライフステージに合わせた取り組みを深化させ、全国に先駆けた取り組みができると期待しています。

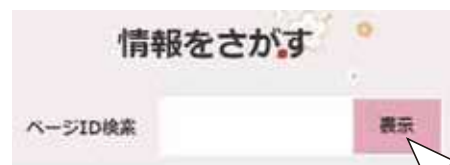
プライベートでは、九州国立博物館の催しを楽しみに訪れ、緑豊かな森に囲まれる近未来的な九州国立博物館と、太宰府天満宮を中心とする歴史的建造物や街並みは、歴史と文化に触れることが出来る、心落ち着く街です。

今後は、魅力ある太宰府市の益々の発展に向けて、市民の皆様方の健康サポートの一助を担ってまいります。

特集

防災特集 災害に備えましょう	2~5
私のだざいふ、市政ニュース、トピックス	6~8
参議院議員通常選挙のお知らせ	9
奈良市友好都市提携20周年！	10~11
新型コロナウイルスワクチンの接種について	12
市からのお知らせ	13~21
連載	22~29
なんでも情報コーナー	30~37
太宰府の文化財	38

記事ページをホームページで検索！



広報だざいふの記事にある最大7けたのページIDを太宰府市ホームページトップの検索画面に入力すると、同じコンテンツの記事ページをさがすことができます。

市政ニュース

非核・平和宣言都市として

ウクライナ避難民学生支援 義援金贈呈式を開催

本市にある日本経済大学によるウクライナからの避難民の学生受け入れに賛同し、本市では全国に先駆けてガバメントクラウドファンディング*（以下、GCF）と募金箱による義援金の受け付けを行っています。

3月17日~31日の短期間に、市内外の個人や企業から大変多くのご協力をいただき、集まった義援金5,736,200円と激励メッセージを4月15日に、日本経済大学へお渡しすることができました。この義援金は、戦火を逃れ日本へやってきた学生たちが、日々を過ごすサポートのための資金として使われます。

※4月以降も引き続きGCFと募金箱（市役所1階に設置）による受け付けを行います。

GCF

タイトル 日本経済大学×太宰府市ウクライナ避難民学生緊急支援クラウドファンディング

寄付募集期間

4月1日(金)~6月30日(木)

目標額 500万円

募金箱の設置

受付期間

4月1日(金)~6月30日(木)

設置場所

太宰府市役所総合案内

備考

毎週土曜、日曜日と祝日を除く。募金者の氏名、金額などの取りまとめは行いません。



ウクライナからの避難民学生に対する太宰府市の支援について



贈呈式の様子